

庄内海岸の松原ラインで保育園児がクロマツを植林

地元自治会と森林ボランティア団体等が植林作業を支援

山桜やコブシの花が咲き乱れる中で、西荒瀬保育園の年長組（5歳児）31人が松原ライン沿いの国有林にクロマツの植林を行ないました。



スタッフの協力でクロマツの植林

保育園児の植林サポートには、地元の藤塚自治会や宮海自治会等の地元住民、万里の松原に親しむ会、庄内海岸のクロマツ林をたたえる会等の森林ボランティア団体及び酒田市森林整備課、酒田森林組合、庄内森林管理署、西荒瀬公民館等から協力を頂き、総勢70名がマツ枯れ後の空き地に植林活動を展開しました。

当日は、小雨模様でしたが植林活動の最中は雨も止み、園児達は自分で植林したクロマツにネームプレートを取り付け、「元気に育ってね」と優しく声を掛けていました。

終了後には、西荒瀬保育園の天野園長先生から、「皆さんが頑張って植えたクロマツが大きくなって、風や砂から住宅や畑

を守ってくれるんですよ。皆さんもクロマツに負けないように大きくなって立派な人間に育つように頑張りましょう」と励ましの挨拶がありました。

植林記念として、当センター制作の記念メダルと木製ストラップの「もっくん」が保育園児に配布されると、「やったー」と全員が喜びの声を上げていました。

なお、当日の活動は山形新聞と荘内日報が翌日の紙面に掲載しております。

平成19年4月26日(木)

山形新聞掲載記事

クロマツ林守ろうよ 酒田の園児植樹

松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の年長組が、15日、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

西荒瀬保育園の年長組がクロマツの苗を植樹した。酒田市宮海

マツの苗は、土を植樹し、園児は、その後、活動した。この日、酒田市の西荒瀬の国有林で、園児は、松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

酒田市の西荒瀬の国有林で、園児は、松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

平成19年4月26日(木) 荘内日報掲載記事

早く育ってネ!!
園児 クロマツ植樹に協力

庄内森林管理署が管理する酒田市の西荒瀬の国有林で、26日、砂防林となるクロマツの植樹作業が行われた。近隣の西荒瀬保育園（天野園長）の園児が、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

酒田市の西荒瀬の国有林で、園児は、松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

西荒瀬保育園年長組が、内海岸のクロマツ林をたたく会（砂山弘理）の会員らと、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

この日の作業は、酒田市の西荒瀬の国有林で、園児は、松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。

酒田市の西荒瀬の国有林で、園児は、松の虫喰いが進む中、酒田市の西荒瀬の国有林で、クロマツの苗を植樹した。